

(3) 都道府県別にみた心疾患による死亡の状況

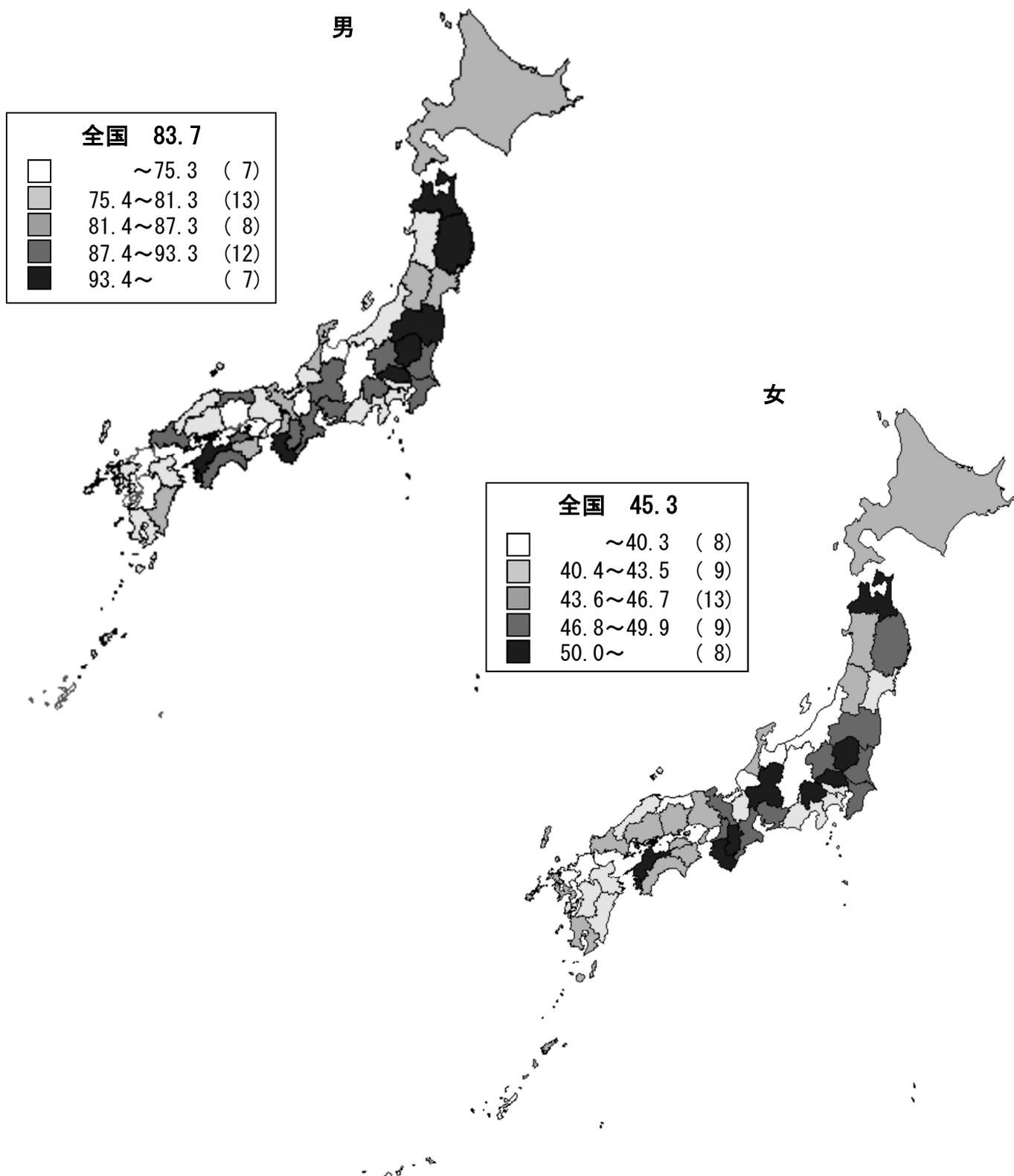
①平成17年の状況

心疾患の年齢調整死亡率は、全国では男83.7、女45.3となっている。

男の年齢調整死亡率の低い都道府県は福岡、富山、沖縄、滋賀、熊本等となっており、高い都道府県は青森、和歌山、福島、愛媛、岩手等となっている。

女の年齢調整死亡率の低い都道府県は長野、福岡、富山、鳥取、佐賀等となっており、高い都道府県は愛媛、埼玉、奈良、栃木、和歌山等となっている。(図10)

図10 心疾患の都道府県別年齢調整死亡率 —平成17年—

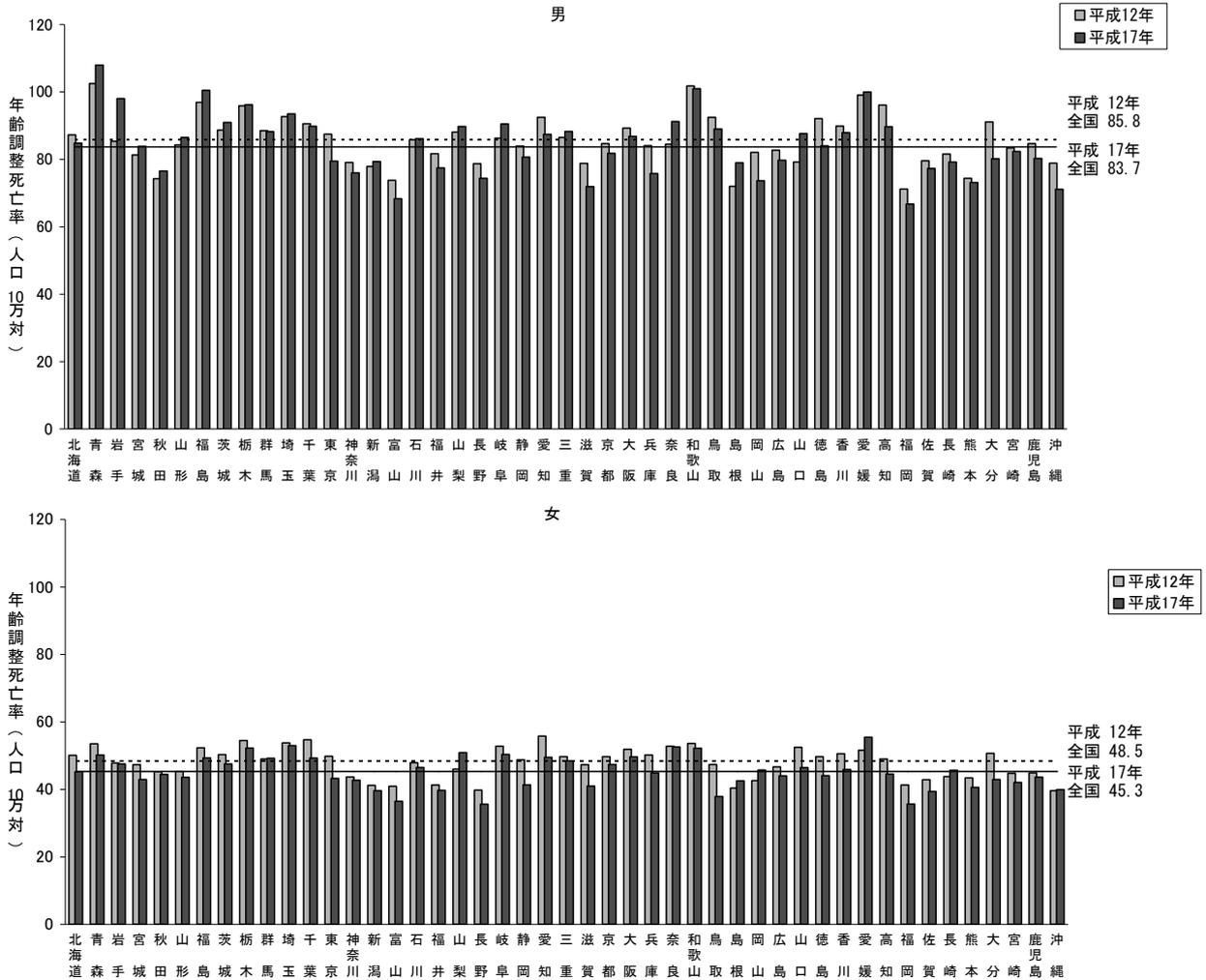


②年次比較

心疾患について、平成12年と17年の年齢調整死亡率を比較すると、全国では男は85.8から83.7、女は48.5から45.3と低下している。

都道府県別にみると、男は岩手、奈良、島根、山口等で、女は山梨、岡山、愛媛等で上昇している。(図11)

図11 心疾患の都道府県別年齢調整死亡率の年次比較 ー平成12年・17年ー



心 疾 患

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	85.8	83.7	48.5	45.3
北 海 道	87.3	84.8	50.1	45.2
青 森 県	102.5	108.0	53.5	50.2
岩 手 県	85.4	98.1	47.8	47.5
宮 城 県	81.3	83.8	47.3	42.9
秋 田 県	74.3	76.6	45.2	44.5
山 形 県	84.3	86.5	45.4	43.6
福 島 県	96.9	100.5	52.3	49.3
茨 城 県	88.7	91.0	50.3	47.5
栃 木 県	95.9	96.2	54.5	52.3
群 馬 県	88.5	88.2	49.0	49.2
埼 玉 県	92.7	93.5	53.8	53.0
千 葉 県	90.6	89.8	54.7	49.3
東 京 都	87.5	79.5	49.8	43.3
神 奈 川 県	79.1	76.0	43.7	42.7
新 潟 県	77.9	79.3	41.2	39.6
富 石 県	73.8	68.3	40.9	36.5
石 川 県	85.8	86.1	47.9	46.5
福 井 県	81.7	77.5	41.3	39.7
山 梨 県	88.1	89.8	46.0	50.9
山 崎 野 間 県	78.7	74.4	39.8	35.6
岐 阜 県	86.3	90.5	52.8	50.4
静 岡 県	84.0	80.7	48.8	41.3
愛 知 県	92.5	87.4	55.8	49.5
三 重 県	86.5	88.3	49.7	48.5
滋 賀 県	78.8	71.9	47.3	41.0
京 都 府	84.7	81.8	49.7	47.4
大 阪 府	89.3	86.9	51.9	49.7
兵 庫 県	84.1	75.8	50.2	44.9
奈 良 県	84.5	91.3	52.8	52.6
和 歌 山 県	101.8	101.0	53.6	52.2
鳥 取 県	92.5	89.0	47.4	37.9
島 根 県	72.0	79.0	40.4	42.5
岡 山 県	82.1	73.7	42.6	45.8
山 口 県	82.7	79.7	46.7	44.0
徳 島 県	79.2	87.7	52.5	46.5
香 川 県	92.1	84.0	49.7	44.1
愛 媛 県	89.9	87.9	50.6	45.9
高 知 県	99.1	100.0	51.6	55.5
福 岡 県	96.1	89.7	49.0	44.5
佐 賀 県	71.2	66.8	41.3	35.6
長 崎 県	79.6	77.3	42.9	39.4
熊 本 県	81.6	79.2	43.8	45.7
大 分 県	74.4	73.1	43.4	40.6
宮 崎 県	91.1	80.2	50.7	42.9
鹿 児 島 県	83.4	82.4	44.8	42.1
沖 縄 県	84.7	80.3	44.9	43.7
			39.6	40.0

(4) 都道府県別にみた脳血管疾患による死亡の状況

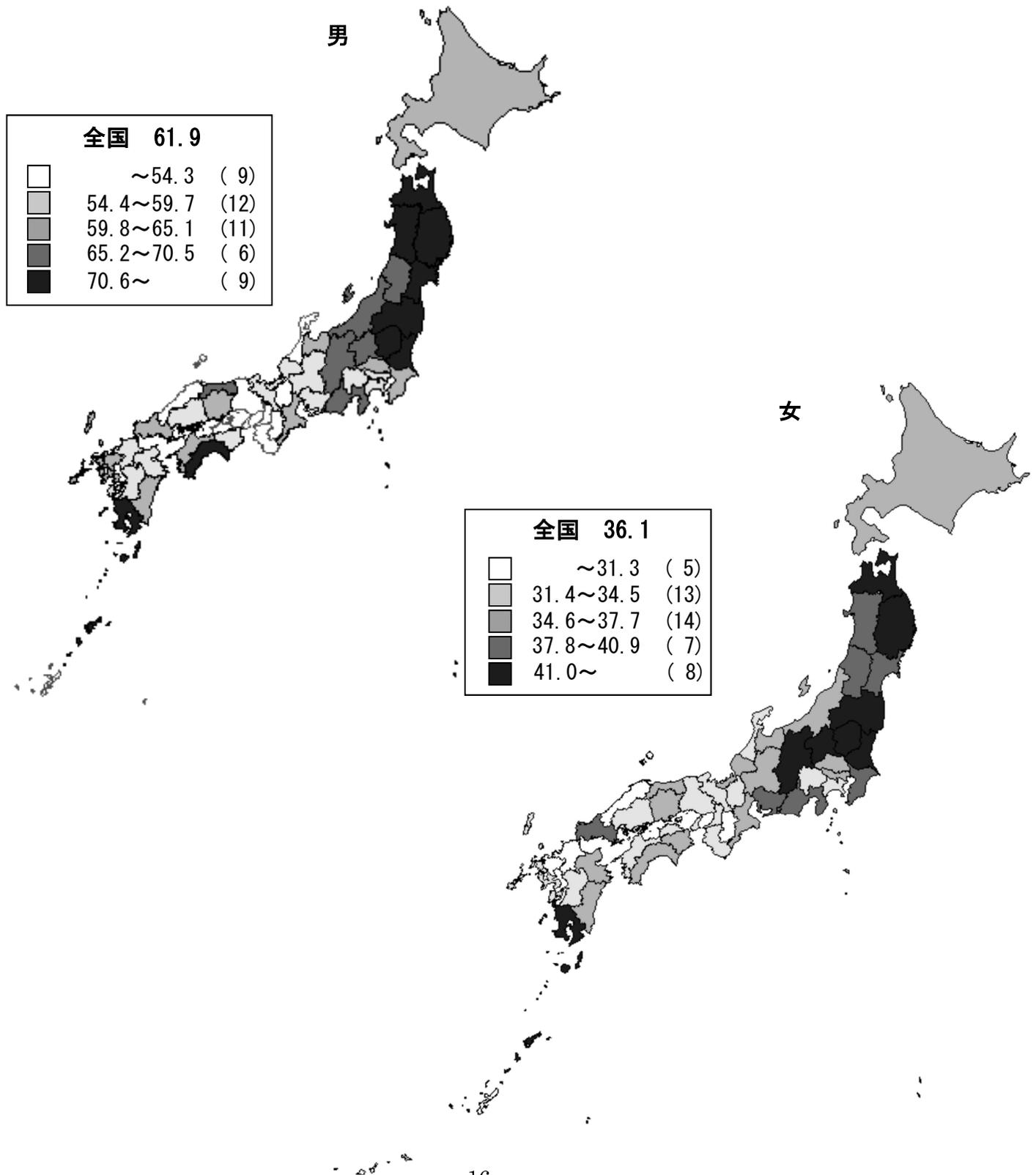
①平成17年の状況

脳血管疾患の年齢調整死亡率は、全国では男61.9、女36.1となっている。

男の年齢調整死亡率の低い都道府県は奈良、和歌山、沖縄、滋賀、香川等となっており、高い都道府県は青森、岩手、栃木、秋田、福島等となっている。

女の年齢調整死亡率の低い都道府県は沖縄、奈良、島根、福岡、佐賀等となっており、高い都道府県は栃木、青森、岩手、茨城、群馬等となっている。(図12)

図12 脳血管疾患の都道府県別年齢調整死亡率 —平成17年—

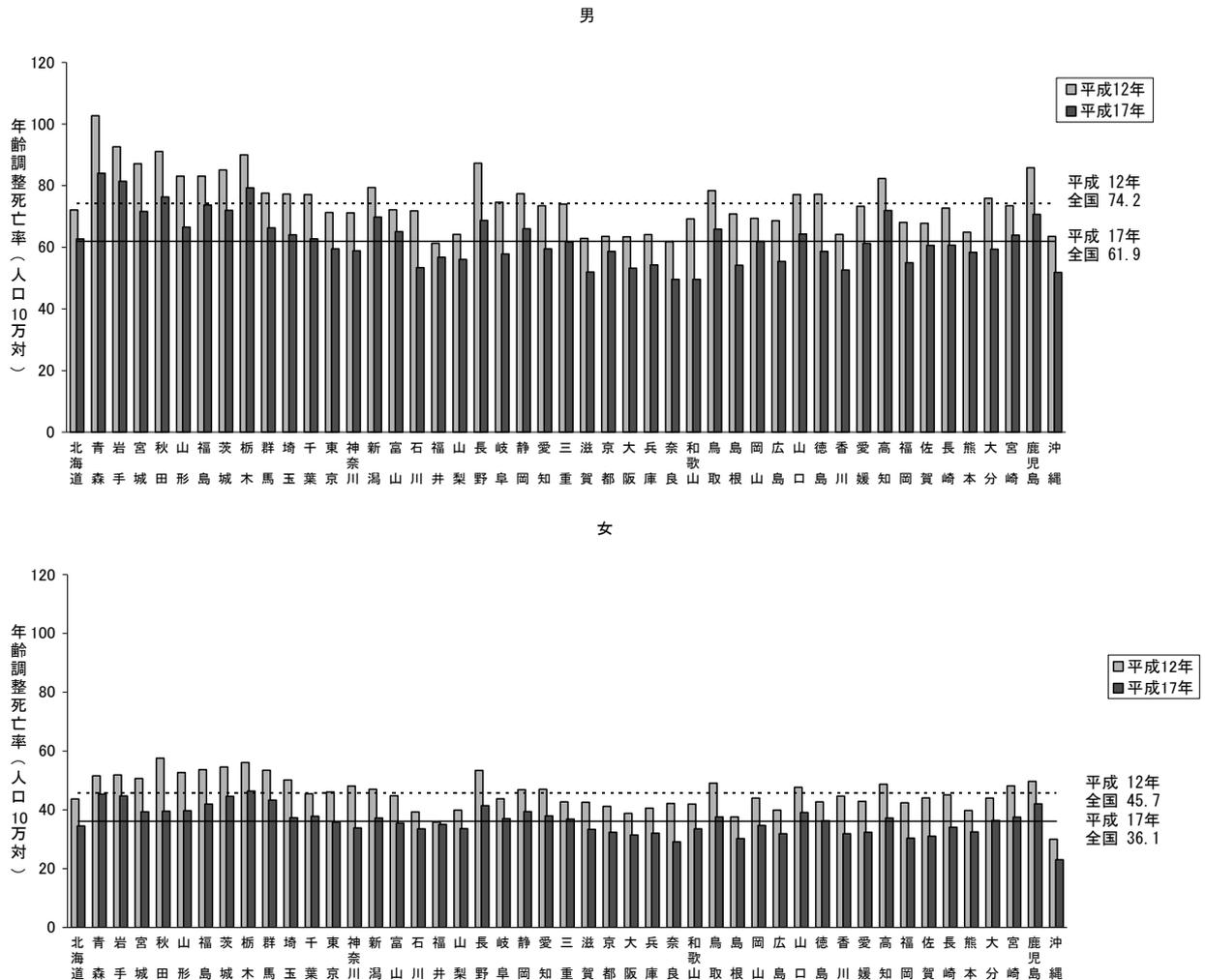


②年次比較

脳血管疾患について、平成12年と17年の年齢調整死亡率を比較すると、全国では男は74.2から61.9、女は45.7から36.1と低下している。

また、男女とも全都道府県で低下している。(図13)

図13 脳血管疾患の都道府県別年齢調整死亡率の年次比較 ー平成12年・17年ー



脳血管疾患

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	74.2	61.9	45.7	36.1
北 海 道	72.1	62.7	43.7	34.6
青 森 県	102.7	84.0	51.6	45.3
岩 手 県	92.6	81.4	51.9	44.7
宮 城 県	87.1	71.6	50.7	39.4
秋 田 県	91.1	76.3	57.6	39.5
山 形 県	83.1	66.5	52.7	39.7
福 島 県	83.1	73.7	53.7	42.0
茨 城 県	85.1	72.0	54.6	44.6
栃 木 県	90.0	79.3	56.1	46.4
群 馬 県	77.6	66.3	53.5	43.3
埼 玉 県	77.3	64.0	50.2	37.3
千 葉 県	77.1	62.8	45.5	37.9
東 京 都	71.3	59.5	46.1	35.9
神 奈 川 県	71.2	58.9	48.1	33.9
新 潟 県	79.4	69.8	47.0	37.2
富 山 県	72.2	65.1	44.8	35.5
石 川 県	71.8	53.4	39.3	33.6
福 井 県	61.3	56.7	35.8	35.1
山 梨 県	64.2	56.1	39.9	33.6
山 梨 県	87.3	68.8	53.4	41.5
岐 阜 県	74.6	57.8	43.8	37.0
静 岡 県	77.4	66.0	46.9	39.4
愛 知 県	73.5	59.5	47.0	38.0

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
三 重 県	74.0	61.8	42.7	36.9
滋 賀 県	62.9	52.0	42.6	33.4
京 都 府	63.5	58.7	41.2	32.4
大 阪 府	63.4	53.2	38.8	31.5
兵 庫 県	64.1	54.3	40.6	32.1
奈 良 県	61.8	49.6	42.2	29.2
和 歌 山 県	69.2	49.6	42.0	33.6
鳥 取 県	78.4	65.9	49.1	37.6
島 根 県	70.8	54.1	37.6	30.2
岡 山 県	69.4	61.9	44.0	34.7
広 島 県	68.6	55.4	39.9	31.9
山 口 県	77.1	64.3	47.7	39.1
徳 島 県	77.2	58.7	42.7	36.3
香 川 県	64.2	52.6	44.7	31.9
愛 媛 県	73.3	61.3	42.9	32.4
高 知 県	82.3	72.0	48.7	37.2
福 岡 県	68.1	55.0	42.4	30.4
佐 賀 県	67.8	60.6	44.1	31.0
長 崎 県	72.7	60.7	45.1	34.1
熊 本 県	64.9	58.4	39.8	32.5
大 宮 市	75.9	59.4	44.0	36.4
分 岐 市	73.5	64.0	48.2	37.5
鹿 児 島 県	85.8	70.7	49.7	42.1
沖 縄 県	63.5	51.9	30.0	23.1

4. 各死因による死亡の状況（都道府県別）

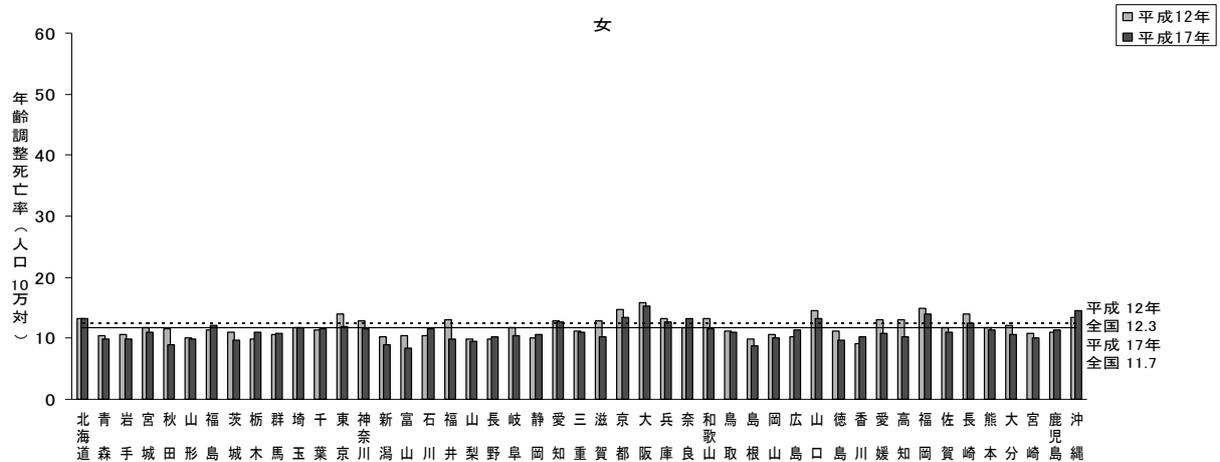
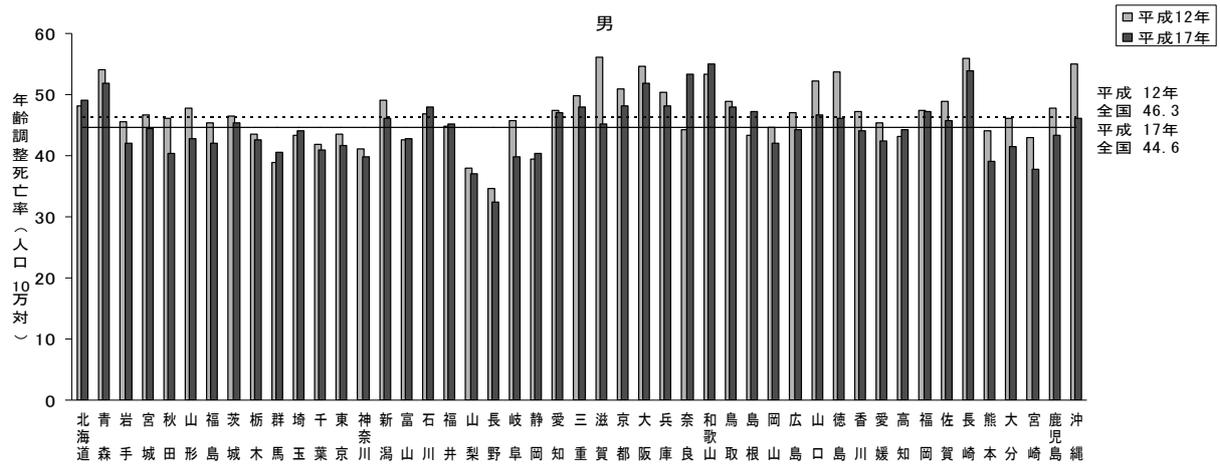
(1) 肺の悪性新生物

平成17年には男は和歌山、長崎等で高く、山梨、長野等で低くなっている。女は大阪、沖縄等で高く、富山、島根等で低くなっている。

平成12年と17年を比較すると、多くの都道府県で低下しているが、男は奈良、島根等で、女は栃木、石川、奈良、広島等で上昇している。（図14）

注：肺の悪性新生物は「気管、気管支及び肺の悪性新生物」をいう。

図14 肺の悪性新生物の年齢調整死亡率の年次比較 -平成12年・17年-



肺の悪性新生物

都道府県	年齢調整死亡率（人口10万対）			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全国	46.3	44.6	12.3	11.7
北海道	48.2	49.1	13.3	13.2
青森	54.0	51.9	10.4	9.9
岩手	45.5	42.0	10.6	9.8
宮城	46.6	44.4	11.7	11.0
秋田	46.2	40.5	11.5	8.9
山形	47.8	42.8	10.1	9.8
福島	45.3	42.0	11.3	12.1
茨城	46.4	45.3	11.0	9.6
栃木	43.5	42.5	9.8	11.0
群馬	38.9	40.6	10.6	10.9
埼玉	43.3	44.1	11.8	11.7
千葉	41.8	40.9	11.4	11.6
東京	43.6	41.6	13.9	11.9
神奈川	41.2	39.8	12.9	11.6
新潟	49.1	46.2	10.3	8.9
富山	42.6	42.8	10.5	8.3
石川	46.9	48.0	10.4	11.5
福井	44.8	45.3	13.1	9.9
山梨	38.0	37.0	9.8	9.6
長野	34.6	32.4	9.8	10.3
岐阜	45.8	39.9	11.7	10.5
静岡	39.5	40.3	10.1	10.7
愛知	47.4	47.0	12.9	12.7

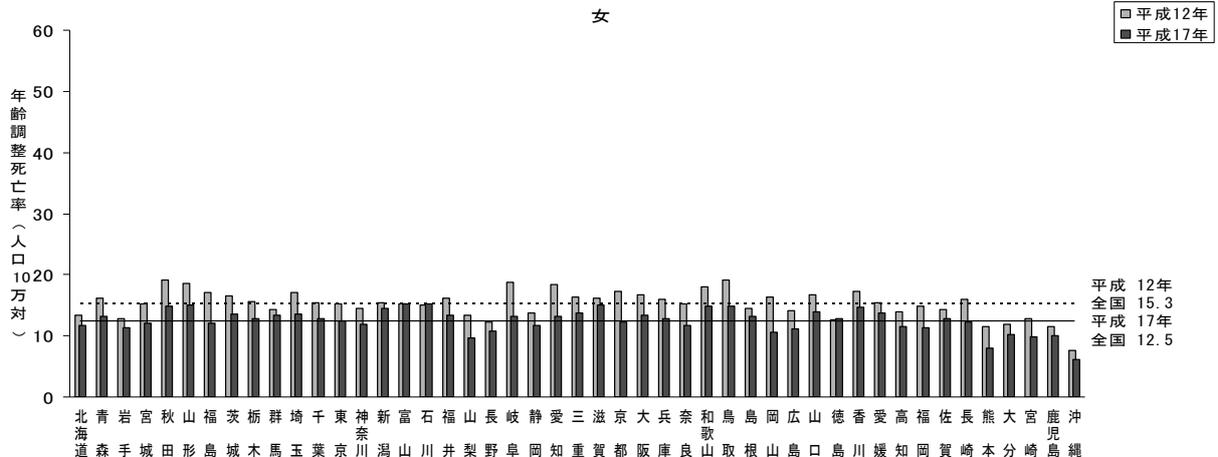
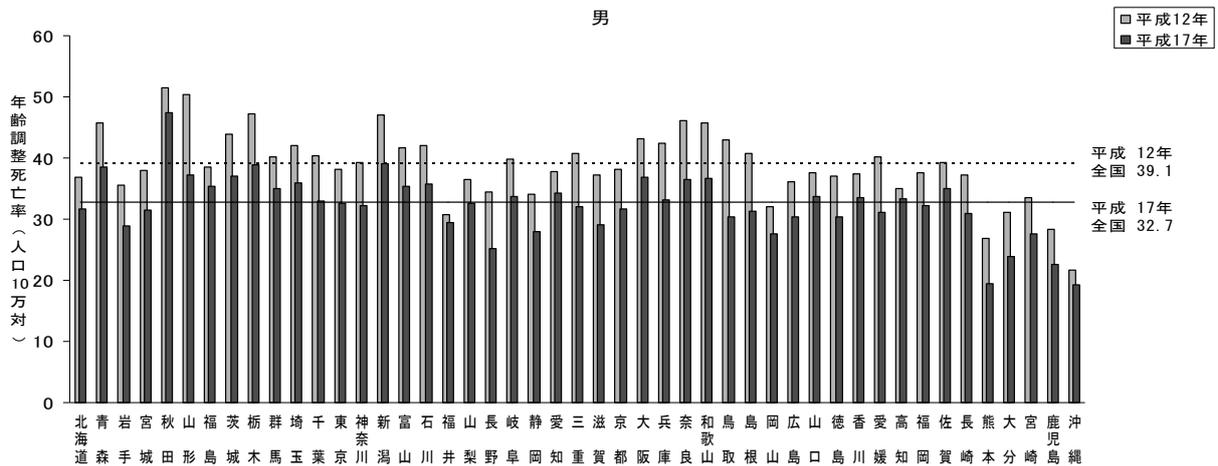
都道府県	年齢調整死亡率（人口10万対）			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
三重	49.9	48.0	11.1	11.0
滋賀	56.1	45.1	12.9	10.2
京都	50.9	48.1	14.8	13.3
大阪	54.7	51.9	15.9	15.3
兵庫	50.4	48.2	13.2	12.8
奈良	44.2	53.4	11.8	13.3
和歌山	53.4	55.0	13.3	11.6
鳥取	48.8	48.0	11.1	11.0
島根	43.4	47.3	9.9	8.8
岡山	44.7	42.1	10.6	10.1
広島	47.0	44.3	10.3	11.4
山口	52.3	46.7	14.6	13.3
徳島	53.7	46.1	11.1	9.7
香川	47.2	44.1	9.2	10.2
愛媛	45.3	42.5	13.0	10.8
高松	43.1	44.3	13.1	10.2
福岡	47.4	47.3	14.9	14.0
佐賀	48.8	45.7	11.7	11.0
長崎	55.9	53.9	13.9	12.4
熊本	44.1	39.1	11.7	11.4
大分	46.1	41.4	12.2	10.6
宮崎	43.0	37.7	10.8	10.0
鹿児島	47.7	43.4	11.0	11.3
沖縄	55.0	46.1	13.5	14.5

(2) 胃の悪性新生物

平成17年には男は秋田等で高く、熊本、沖縄等で低くなっている。女は富山、石川等で高く、沖縄等で低くなっている。

平成12年と17年を比較すると、男は全都道府県で、女は石川、徳島を除く都道府県で低下している。(図15)

図15 胃の悪性新生物の年齢調整死亡率の年次比較 —平成12年・17年—



胃の悪性新生物

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	39.1	32.7	15.3	12.5
北 海 道	36.9	31.6	13.4	11.7
青 森 県	45.8	38.6	16.2	13.1
岩 手 県	35.6	29.0	12.9	11.4
宮 城 県	37.9	31.5	15.2	12.0
秋 田 県	51.5	47.4	19.2	14.9
山 形 県	50.4	37.3	18.5	15.0
福 島 県	38.5	35.4	17.0	12.1
茨 城 県	43.8	37.1	16.6	13.5
栃 木 県	47.2	38.9	15.6	12.8
群 馬 県	40.2	35.0	14.3	13.4
埼 玉 県	42.1	36.0	17.1	13.6
千 葉 県	40.4	33.0	15.4	12.9
東 京 都	38.2	32.5	15.2	12.5
神 奈 川 県	39.2	32.2	14.5	11.9
新 潟 県	47.1	39.2	15.4	14.5
富 山 県	41.7	35.4	15.2	15.1
石 川 県	42.1	35.7	15.0	15.3
福 井 県	30.7	29.4	16.1	13.4
福 山 県	36.5	32.6	13.4	9.6
長 野 県	34.5	25.2	12.3	10.8
岐 阜 県	39.9	33.7	18.8	13.2
静 岡 県	34.0	28.0	13.8	11.7
愛 知 県	37.8	34.3	18.3	13.2

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
三 重 県	40.7	32.0	16.4	13.7
滋 賀 県	37.3	29.0	16.1	15.0
京 都 府	38.1	31.6	17.3	12.2
大 阪 府	43.2	36.9	16.7	13.4
兵 庫 県	42.4	33.2	15.9	12.9
奈 良 県	46.1	36.5	15.3	11.8
和 歌 山 県	45.7	36.7	18.0	14.8
鳥 取 県	43.0	30.4	19.1	14.8
島 根 県	40.7	31.3	14.5	13.2
岡 山 県	32.0	27.6	16.3	10.6
広 島 県	36.2	30.4	14.1	11.2
山 口 県	37.6	33.6	16.8	14.0
徳 島 県	37.0	30.3	12.6	12.8
香 川 県	37.5	33.5	17.2	14.8
愛 媛 県	40.2	31.2	15.5	13.7
高 知 県	35.0	33.3	13.9	11.5
福 岡 県	37.6	32.2	14.8	11.4
佐 賀 県	39.2	34.9	14.3	12.8
長 崎 県	37.3	30.9	16.0	12.2
熊 本 県	26.8	19.5	11.6	8.1
大 宮 市	31.2	23.9	11.8	10.2
宮 崎 県	33.5	27.5	12.9	9.8
鹿 児 島 県	28.4	22.5	11.6	10.0
沖 縄 県	21.7	19.2	7.7	6.2

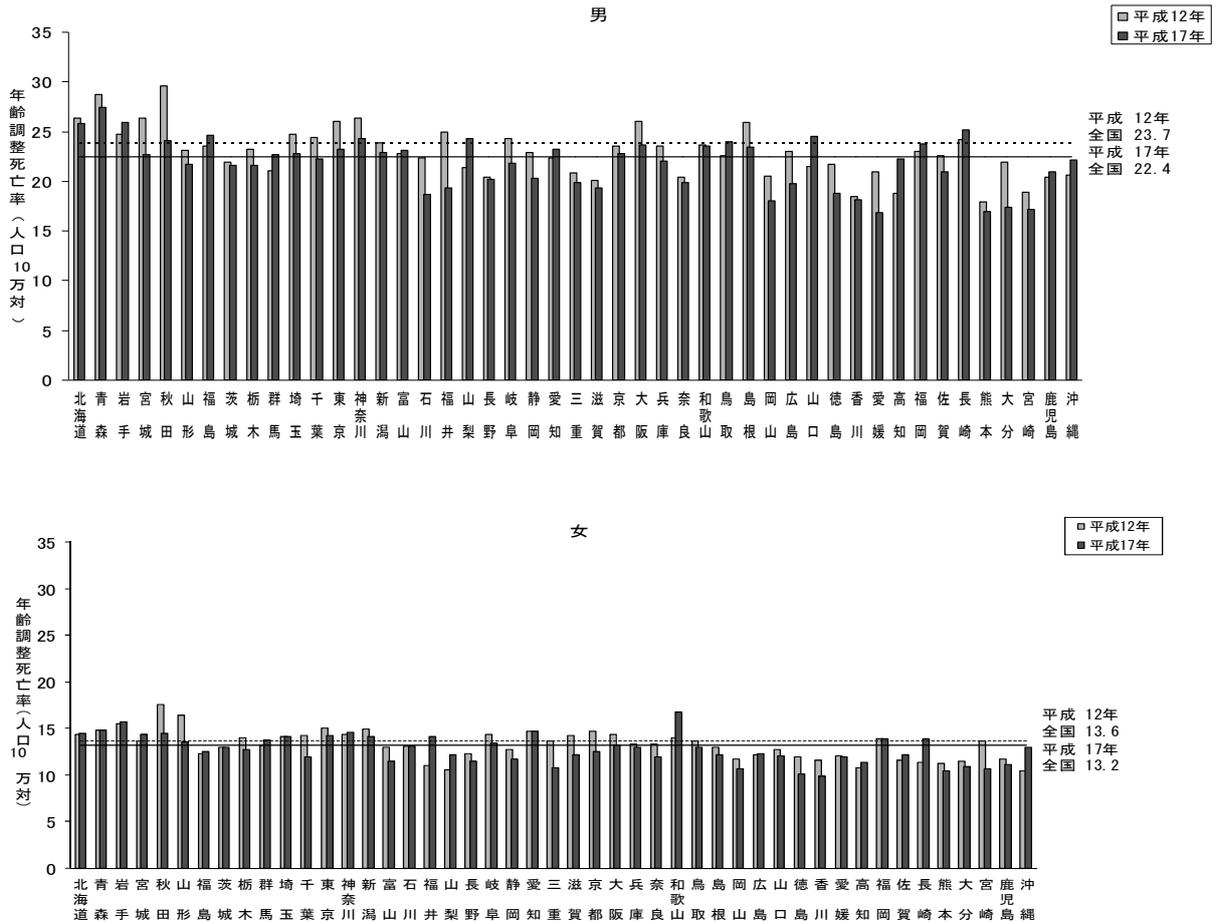
(3) 大腸の悪性新生物

平成17年には男は北海道、青森、岩手等で高く、愛媛、熊本、宮崎等で低くなっている。女は岩手、和歌山等で高く、徳島、香川等で低くなっている。

平成12年と17年を比較すると、男は秋田、福井、大分等で、女は秋田、山形、宮崎等で低下している。(図16)

注：大腸の悪性新生物は「結腸の悪性新生物」と「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物」をいう。

図16 大腸の悪性新生物の年齢調整死亡率の年次比較 ー平成12年・17年ー



大腸の悪性新生物

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全国	23.7	22.4	13.6	13.2
北海道	26.4	25.8	14.3	14.5
青森	28.7	27.5	14.8	14.8
岩手	24.8	25.9	15.4	15.7
宮城	26.4	22.7	13.6	14.3
秋田	29.6	24.1	17.6	14.4
山形	23.1	21.7	16.4	13.5
福島	23.6	24.6	12.2	12.5
茨城	21.9	21.6	13.0	13.0
栃木	23.2	21.7	14.0	12.7
群馬	21.1	22.7	13.2	13.8
埼玉	24.8	22.7	14.1	14.1
千葉	24.4	22.2	14.2	11.9
東京都	26.0	23.3	15.0	14.2
神奈川県	26.3	24.3	14.3	14.6
新潟	23.8	22.9	14.9	14.1
富山	22.8	23.2	12.9	11.4
石川	22.4	18.7	13.0	13.1
福井	24.9	19.3	10.9	14.1
山梨	21.4	24.3	10.5	12.1
長野	20.4	20.2	12.3	11.5
岐阜	24.3	21.9	14.3	13.4
静岡県	22.9	20.4	12.7	11.7
愛知県	22.4	23.2	14.7	14.7
三重県	20.8	19.9	13.6	10.8
滋賀県	20.1	19.4	14.2	12.2
京都府	23.5	22.8	14.6	12.5
大阪府	26.0	23.7	14.4	13.2
兵庫県	23.6	22.1	13.3	13.0
奈良県	20.4	19.8	13.2	11.9
和歌山県	23.7	23.6	14.0	16.7
鳥取県	22.6	24.0	13.7	12.9
島根県	26.0	23.5	13.0	12.1
岡山県	20.5	18.1	11.7	10.6
広島県	23.0	19.8	12.2	12.3
山口県	21.4	24.5	12.7	12.0
徳島県	21.7	18.8	11.9	10.1
香川県	18.4	18.2	11.6	9.8
愛媛県	20.9	16.8	12.0	11.9
高知県	18.8	22.2	10.8	11.3
福岡県	23.0	23.7	13.8	13.9
佐賀県	22.6	21.0	11.6	12.1
長崎県	24.2	25.2	11.4	13.9
熊本県	18.0	17.0	11.2	10.4
大分県	22.0	17.4	11.5	10.9
宮崎県	18.9	17.2	13.7	10.7
鹿児島県	20.4	20.9	11.7	11.1
沖縄県	20.6	22.2	10.4	12.9

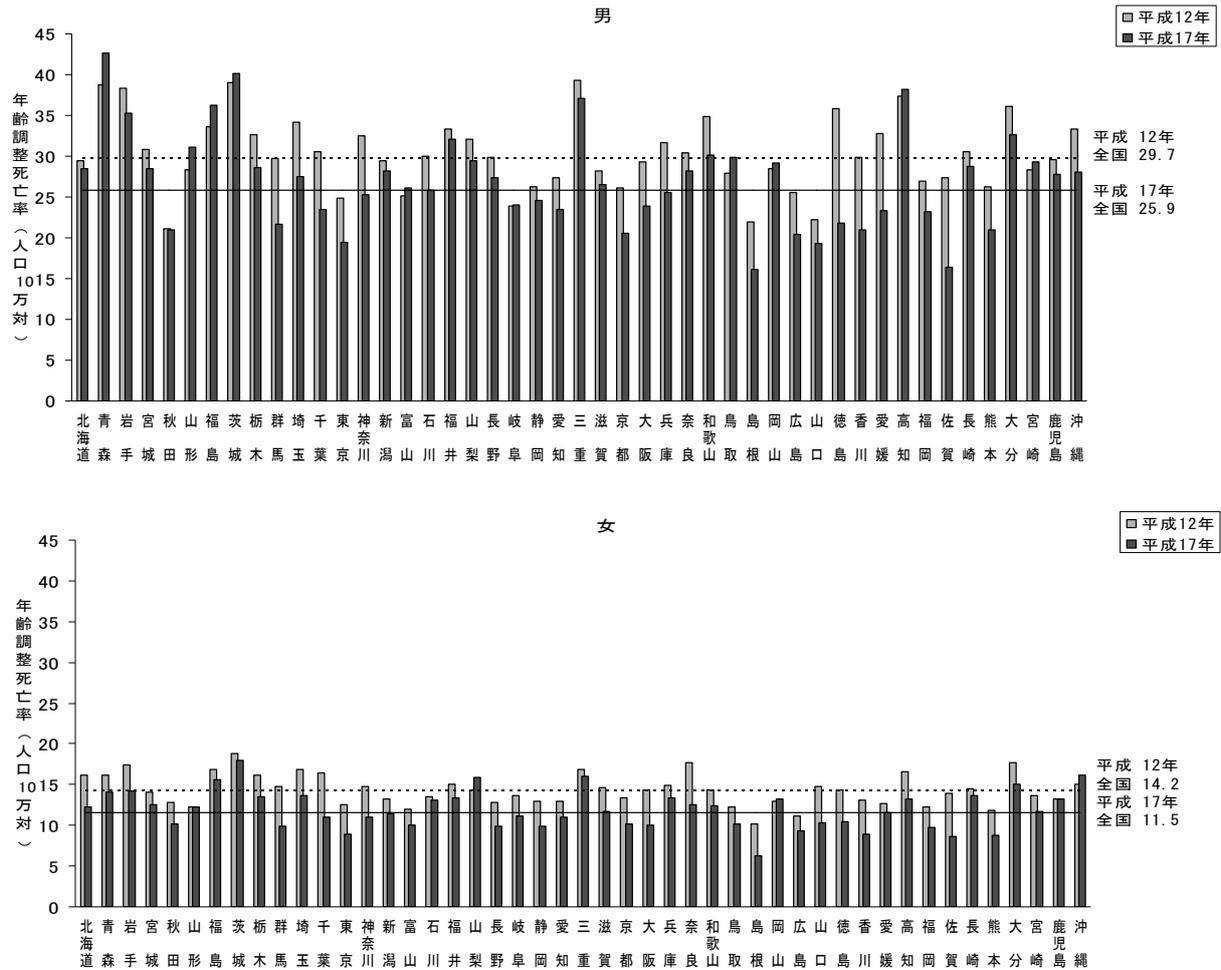
(4) 急性心筋梗塞

平成17年には男は青森、茨城等で高く、島根、佐賀等で低くなっている。女は茨城、三重、沖縄等で高く、島根、佐賀、熊本等で低くなっている。

平成12年と平成17年を比較すると、多くの都道府県で低下しているが、男は青森、山形、福島、茨城等で、女は山形、山梨、岡山、沖縄で上昇している。

(図17)

図17 急性心筋梗塞の年齢調整死亡率の年次比較 ー平成12年・17年ー



急性心筋梗塞

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	29.7	25.9	14.2	11.5
北 海 道	29.5	28.4	16.1	12.3
青 森 県	38.7	42.6	16.1	14.0
岩 手 県	38.4	35.2	17.4	14.2
宮 城 県	30.8	28.5	14.1	12.6
秋 田 県	21.1	21.0	12.8	10.1
山 形 県	28.4	31.1	12.2	12.3
福 島 県	33.6	36.2	16.8	15.7
茨 城 県	39.0	40.2	18.8	18.0
栃 木 県	32.7	28.6	16.1	13.6
群 馬 県	29.7	21.6	14.7	9.8
埼 玉 県	34.1	27.4	16.9	13.6
千 葉 県	30.5	23.5	16.4	11.0
東 京 都	24.9	19.5	12.6	9.0
神 奈 川 県	32.5	25.3	14.7	11.1
新 潟 県	29.5	28.2	13.3	11.4
富 山 県	25.2	26.1	12.0	10.1
石 川 県	30.0	25.8	13.5	13.1
福 井 県	33.4	32.1	15.0	13.3
山 梨 県	32.1	29.4	14.4	15.9
山 形 県	29.9	27.3	12.8	9.9
岐 阜 県	23.9	24.0	13.6	11.1
静 岡 県	26.3	24.6	13.0	9.9
愛 知 県	27.4	23.4	13.0	11.0

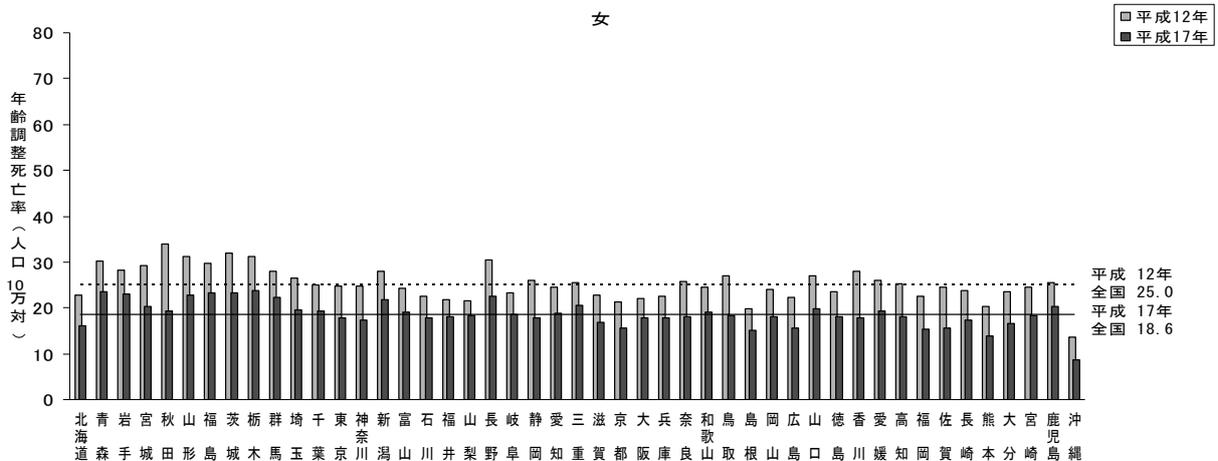
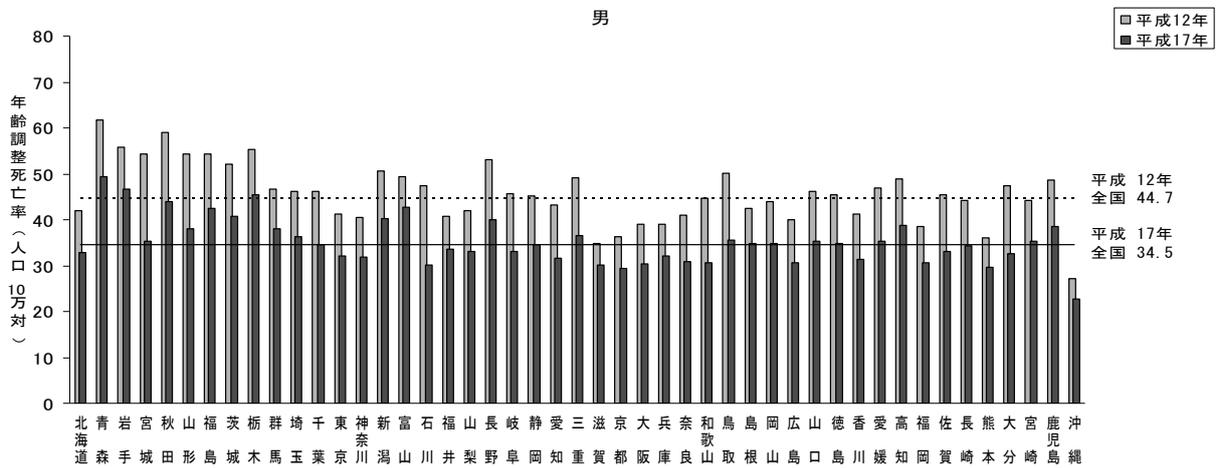
都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
三 重 県	39.3	37.2	16.9	16.1
滋 賀 県	28.2	26.5	14.6	11.7
京 都 府	26.1	20.5	13.4	10.1
大 阪 府	29.3	23.9	14.3	10.1
兵 庫 県	31.6	25.6	14.9	13.4
奈 良 県	30.4	28.2	17.7	12.5
和 歌 山 県	34.8	30.1	14.4	12.4
鳥 取 県	27.9	29.8	12.3	10.1
島 根 県	21.9	16.1	10.2	6.2
岡 山 県	28.5	29.2	13.0	13.3
山 口 県	25.5	20.4	11.2	9.3
徳 島 県	22.2	19.3	14.7	10.3
香 川 県	35.9	21.7	14.3	10.4
愛 媛 県	29.9	21.0	13.1	8.9
高 知 県	32.8	23.3	12.7	11.6
福 岡 県	37.4	38.2	16.6	13.3
佐 賀 県	27.0	23.2	12.3	9.8
長 崎 県	27.4	16.3	14.0	8.7
熊 本 県	30.6	28.7	14.5	13.6
大 分 県	26.2	20.9	11.9	8.8
宮 崎 県	36.1	32.7	17.7	15.1
鹿 児 島 県	28.3	29.2	13.7	11.6
沖 縄 県	29.6	27.8	13.3	13.2
沖 縄 県	33.3	28.0	15.1	16.1

(5) 脳梗塞

平成17年には男は青森、岩手等で高く、沖縄等で低くなっている。女は茨城、栃木等で高く、沖縄等で低くなっている。

平成12年と17年を比較すると、男女とも全都道府県で低下している。(図18)

図18 脳梗塞の年齢調整死亡率の年次比較 —平成12年・17年—



脳 梗 塞

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	44.7	34.5	25.0	18.6
北 海 道	42.0	32.8	22.9	16.2
青 森 県	61.7	49.3	30.3	23.6
岩 手 県	55.8	46.7	28.3	23.1
宮 城 県	54.2	35.2	29.2	20.3
秋 田 県	59.0	43.9	34.0	19.4
山 形 県	54.4	38.0	31.1	22.9
福 島 県	54.3	42.4	29.8	23.2
茨 城 県	52.1	40.7	31.9	23.4
栃 木 県	55.2	45.5	31.3	23.7
群 馬 県	46.7	38.1	28.1	22.3
埼 玉 県	46.2	36.4	26.4	19.6
千 葉 県	46.1	34.7	25.0	19.3
東 京 都	41.3	32.1	24.8	17.8
神 奈 川 県	40.4	31.8	24.8	17.2
新 潟 県	50.5	40.2	27.9	21.8
富 山 県	49.4	42.7	24.3	19.0
石 川 県	47.3	30.2	22.6	17.8
福 井 県	40.7	33.5	21.9	18.2
山 梨 県	41.9	33.1	21.6	18.2
長 野 県	53.0	40.1	30.5	22.4
岐 阜 県	45.6	33.0	23.4	18.5
静 岡 県	45.1	34.5	25.9	17.9
愛 知 県	43.2	31.6	24.5	18.8

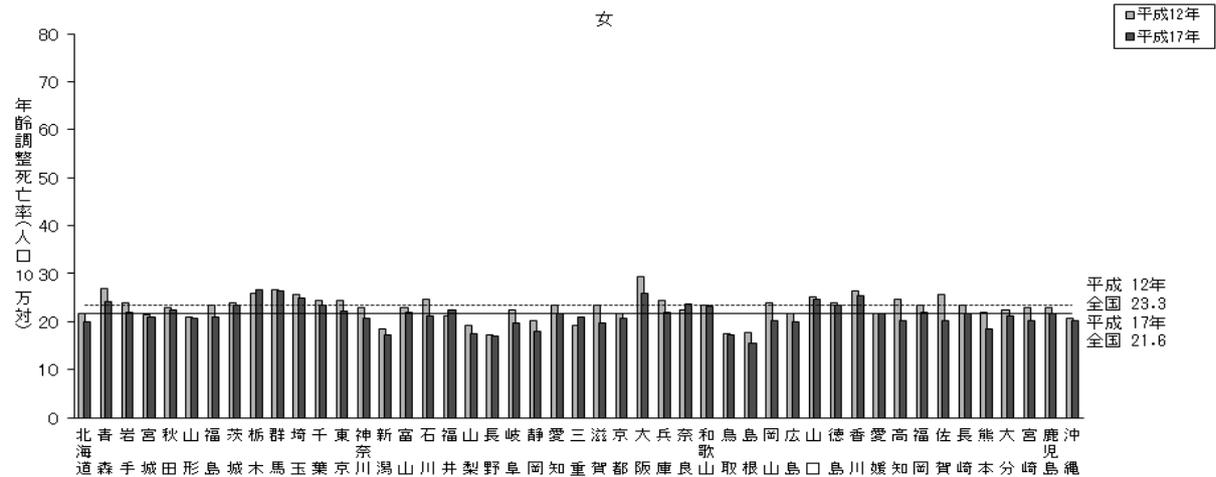
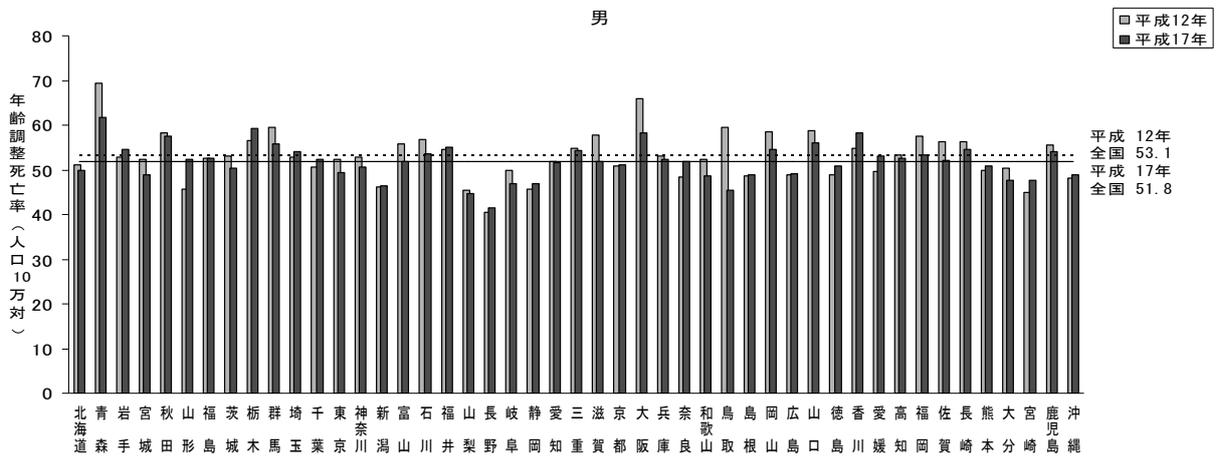
都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
三 重 県	49.2	36.6	25.6	20.6
滋 賀 県	34.9	30.1	22.7	16.9
京 都 府	36.4	29.5	21.3	15.6
大 阪 府	39.0	30.3	22.0	17.9
兵 庫 県	38.9	32.1	22.5	17.8
奈 良 県	41.1	30.9	25.8	18.1
和 歌 山 県	44.8	30.5	24.4	19.0
鳥 取 県	50.1	35.6	26.9	18.3
島 根 県	42.4	34.8	19.7	15.1
山 口 県	43.9	34.9	24.0	18.0
広 島 県	40.1	30.6	22.2	15.6
山 陽 道	46.2	35.4	26.9	19.9
徳 島 県	45.4	34.9	23.5	18.0
香 川 県	41.2	31.3	28.1	17.8
愛 媛 県	46.8	35.2	25.9	19.4
高 知 県	49.0	38.6	25.2	18.1
福 岡 県	38.5	30.6	22.6	15.4
佐 賀 県	45.5	33.2	24.4	15.5
長 崎 県	44.3	34.3	23.8	17.4
熊 本 県	36.0	29.7	20.2	13.9
大 分 県	47.4	32.7	23.6	16.6
宮 崎 県	44.2	35.2	24.4	18.4
鹿 児 島 県	48.7	38.5	25.6	20.4
沖 縄 県	27.1	22.7	13.5	8.8

(6) 肺炎

平成17年には男は青森、栃木、大阪等で高く、山梨、長野、鳥取等で低くなっている。女は栃木、群馬、大阪等で高く、新潟、長野、鳥取、島根等で低くなっている。

平成12年と17年を比較すると、男は約4割の都道府県で上昇しているが、女は栃木、福井、三重、奈良を除く都道府県で低下している。(図19)

図19 肺炎の年齢調整死亡率の年次比較 ー平成12年・17年ー



肺炎

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	53.1	51.8	23.3	21.6
北 海 道	51.0	49.9	21.7	19.9
青 森 県	69.3	61.7	26.9	24.1
岩 手 県	52.9	54.6	24.0	21.8
宮 城 県	52.4	48.8	21.4	20.9
秋 田 県	58.3	57.6	23.0	22.3
山 形 県	45.8	52.3	20.9	20.6
福 島 県	52.7	52.7	23.4	20.9
茨 城 県	53.1	50.5	23.8	23.4
栃 木 県	56.5	59.3	25.9	26.6
群 馬 県	59.6	55.9	26.7	26.5
埼 玉 県	52.9	54.0	25.7	24.8
千 葉 県	50.6	52.4	24.3	23.5
東 京 都	52.4	49.4	24.3	22.2
神 奈 川 県	52.8	50.6	22.9	20.8
新 潟 県	46.2	46.5	18.4	17.2
富 山 県	55.9	51.8	22.8	22.0
石 川 県	56.7	53.6	24.7	21.1
福 山 県	54.6	55.1	21.1	22.3
山 梨 県	45.5	44.6	19.3	17.5
長 野 県	40.6	41.5	17.1	16.9
岐 阜 県	50.0	46.9	22.4	19.7
静 岡 県	45.8	47.0	20.1	18.0
愛 知 県	51.9	51.7	23.5	21.6

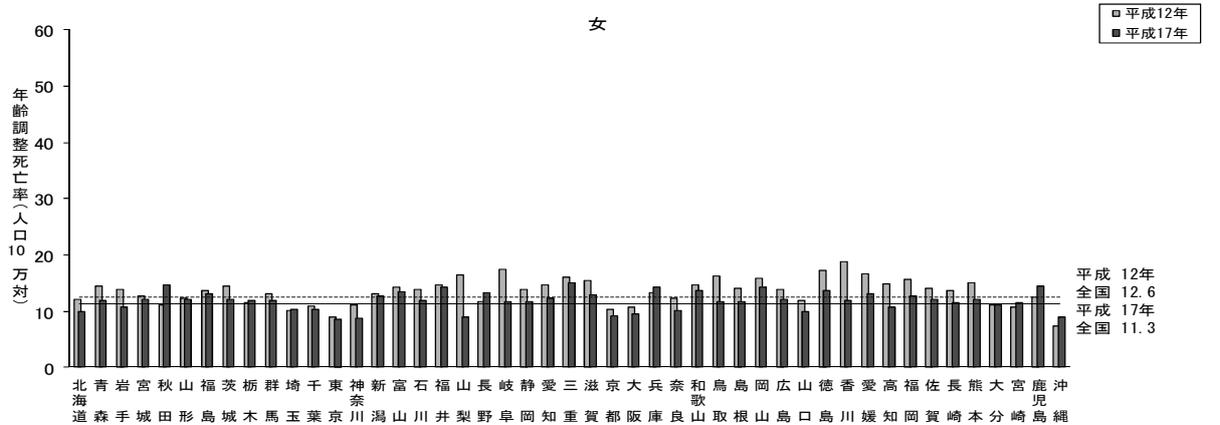
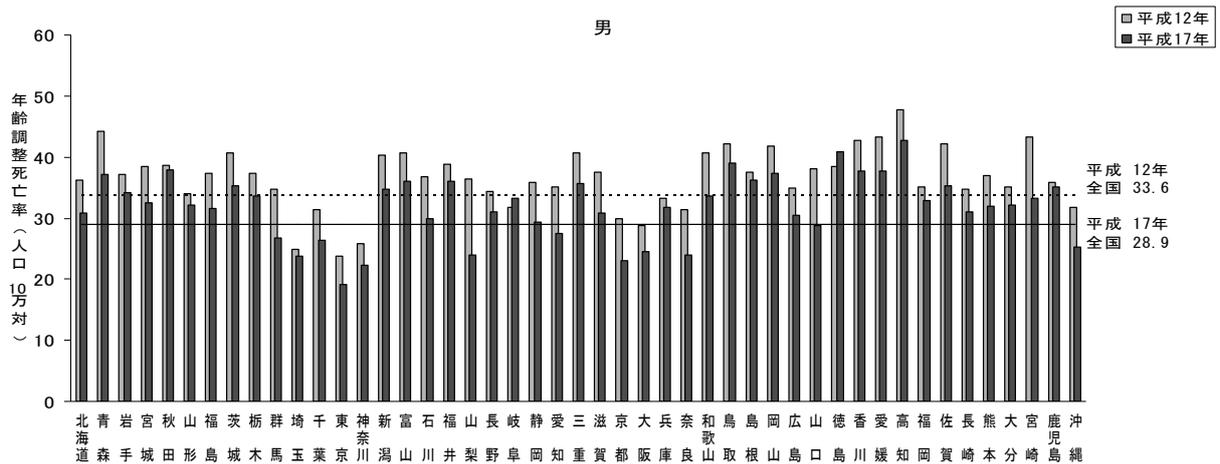
都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
三 重 県	54.7	54.2	19.1	20.9
滋 賀 県	57.9	51.9	23.5	19.6
京 都 府	50.8	51.1	21.6	20.7
大 阪 府	65.9	58.4	29.3	26.0
兵 庫 県	53.1	52.4	24.4	22.0
奈 良 県	48.3	51.8	22.3	23.6
和 歌 山 県	52.3	48.6	23.3	23.1
鳥 取 県	59.6	45.5	17.4	17.2
島 根 県	48.6	48.9	17.6	15.4
岡 山 県	58.4	54.5	23.9	20.2
広 島 県	48.8	49.1	21.6	19.9
山 口 県	58.7	56.1	25.2	24.7
徳 島 県	49.0	51.0	23.8	23.5
香 川 県	54.8	58.2	26.4	25.3
愛 媛 県	49.7	53.0	21.6	21.6
高 知 県	53.3	52.6	24.7	20.1
福 岡 県	57.5	53.4	23.3	21.9
佐 賀 県	56.4	52.1	25.6	20.2
長 崎 県	56.3	54.7	23.3	21.7
熊 本 県	49.8	50.8	21.8	18.5
大 分 県	50.3	47.6	22.4	21.1
宮 崎 県	45.0	47.7	22.8	20.2
鹿 児 島 県	55.5	54.2	23.0	21.7
沖 縄 県	48.1	49.0	20.7	20.1

(7) 不慮の事故

平成17年には男は徳島、高知等で高く、東京等で低くなっている。女は秋田、三重等で高く、東京、神奈川等で低くなっている。

平成12年と17年を比較すると、多くの都道府県で低下しているが、男は岐阜、徳島で、女は秋田、長野、鹿児島、沖縄等で上昇している。(図20)

図20 不慮の事故の年齢調整死亡率の年次比較 —平成12年・17年—



不慮の事故

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	33.6	28.9	12.6	11.3
北 海 道	36.2	30.8	12.1	9.9
青 森 県	44.3	37.1	14.4	11.9
岩 手 県	37.2	34.1	13.9	10.7
宮 城 県	38.5	32.5	12.7	12.2
秋 田 県	38.6	37.9	11.1	14.7
山 形 県	34.0	32.0	12.3	12.2
福 島 県	37.4	31.7	13.8	13.2
茨 城 県	40.7	35.3	14.5	12.2
栃 木 県	37.4	33.6	11.5	12.0
群 馬 県	34.7	26.7	13.1	11.9
埼 玉 県	24.9	23.7	10.2	10.3
千 葉 県	31.4	26.4	11.0	10.4
東 京 都	23.8	19.2	8.9	8.5
神 奈 川 県	25.8	22.2	11.2	8.8
新 潟 県	40.4	34.8	13.1	12.7
富 山 県	40.7	36.0	14.3	13.6
石 川 県	36.8	29.9	13.9	12.0
福 井 県	38.9	36.0	14.7	14.2
山 梨 県	36.4	24.0	16.4	8.9
長 野 県	34.4	31.0	11.8	13.4
岐 阜 県	31.8	33.2	17.5	11.8
静 岡 県	35.9	29.3	13.9	11.8
愛 知 県	35.1	27.5	14.6	12.3

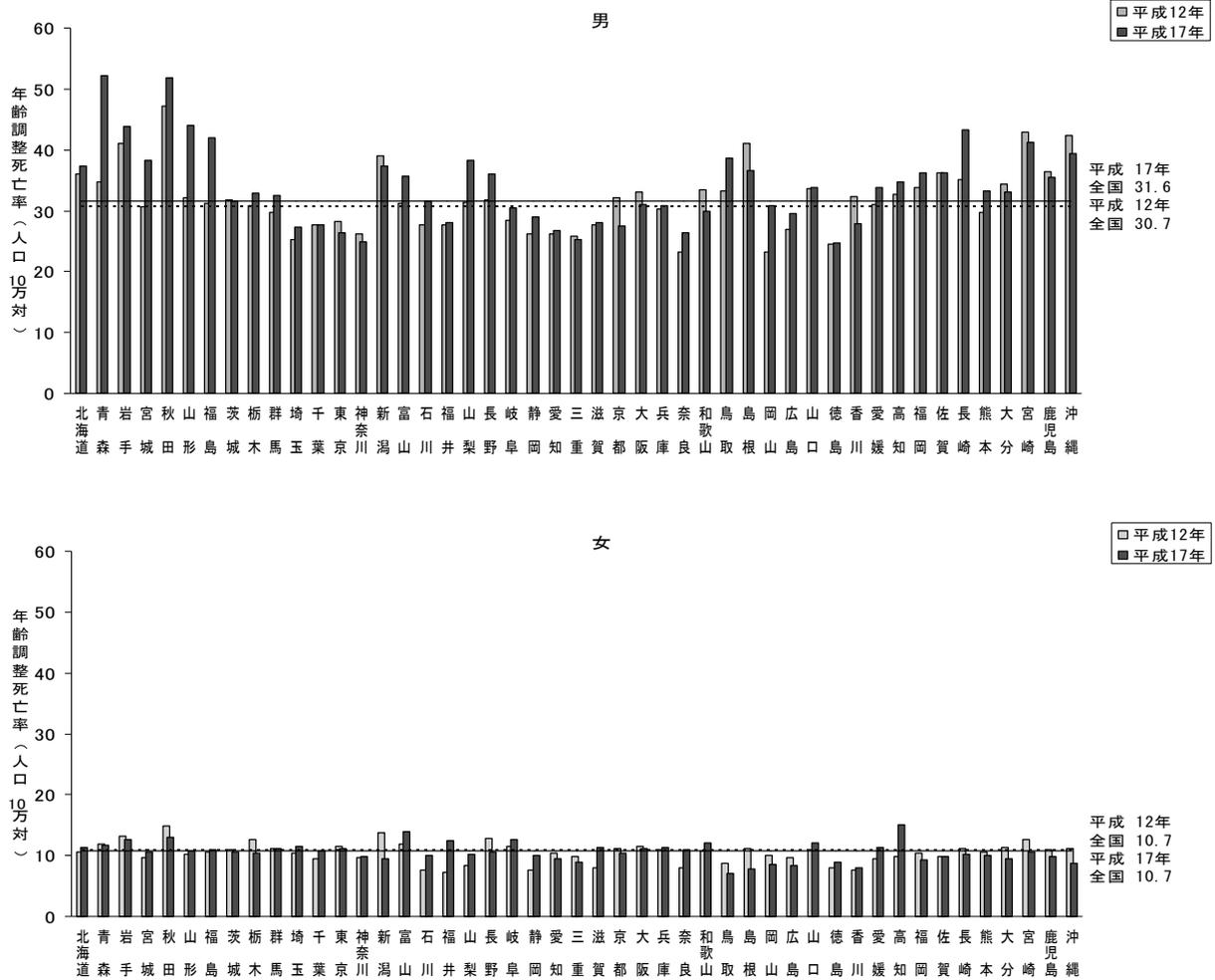
都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
三 重 県	40.6	35.6	16.1	15.0
滋 賀 県	37.5	30.8	15.4	12.9
京 都 府	30.0	23.0	10.4	9.1
大 阪 府	28.8	24.5	10.7	9.6
兵 庫 県	33.2	31.7	13.3	14.2
奈 良 県	31.4	24.0	12.3	10.1
和 歌 山 県	40.6	33.6	14.6	13.7
鳥 取 県	42.2	39.0	16.3	11.7
島 根 県	37.6	36.2	14.1	11.8
岡 山 県	41.8	37.3	15.9	14.3
広 島 県	35.0	30.4	14.0	12.1
山 口 県	38.1	28.8	12.0	10.0
徳 島 県	38.4	40.9	17.3	13.7
香 川 県	42.7	37.7	18.9	11.9
愛 媛 県	43.3	37.7	16.6	13.1
高 知 県	47.7	42.7	14.8	10.7
福 岡 県	35.1	32.8	15.6	12.8
佐 賀 県	42.2	35.3	14.1	12.2
長 崎 県	34.8	31.0	13.8	11.6
熊 本 県	36.9	32.0	15.0	12.2
大 分 県	35.1	32.1	11.1	11.2
宮 崎 県	43.2	33.3	10.8	11.6
鹿 児 島 県	35.8	35.1	12.6	14.4
沖 縄 県	31.8	25.2	7.4	8.9

(8) 自殺

平成17年には男は青森、秋田等で高く、女は富山、高知等で高くなっている。

平成12年と17年を比較すると、男は青森、宮城、山形、福島等で、女は福井、滋賀、奈良、高知等で上昇している。(図21)

図21 自殺の年齢調整死亡率の年次比較 —平成12年・17年—



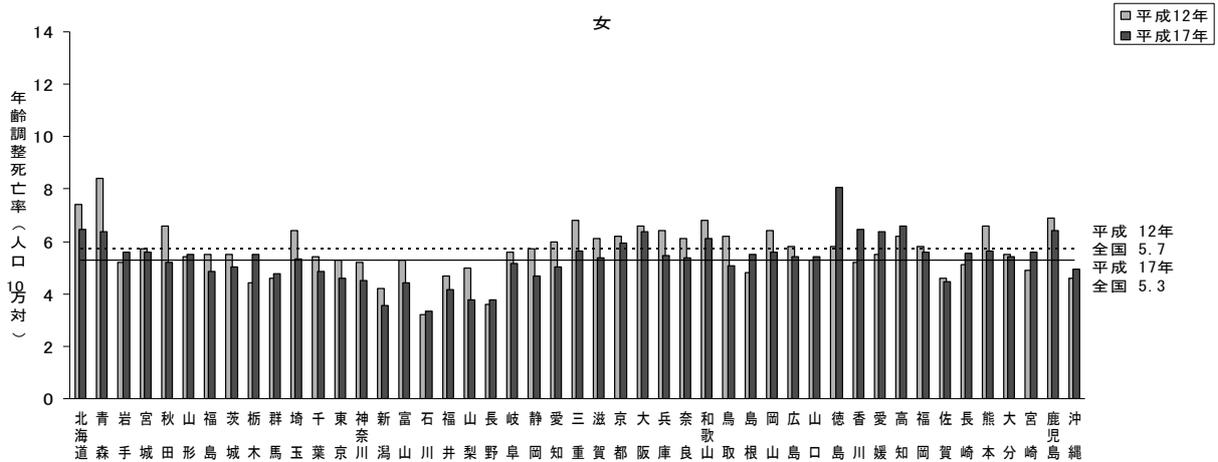
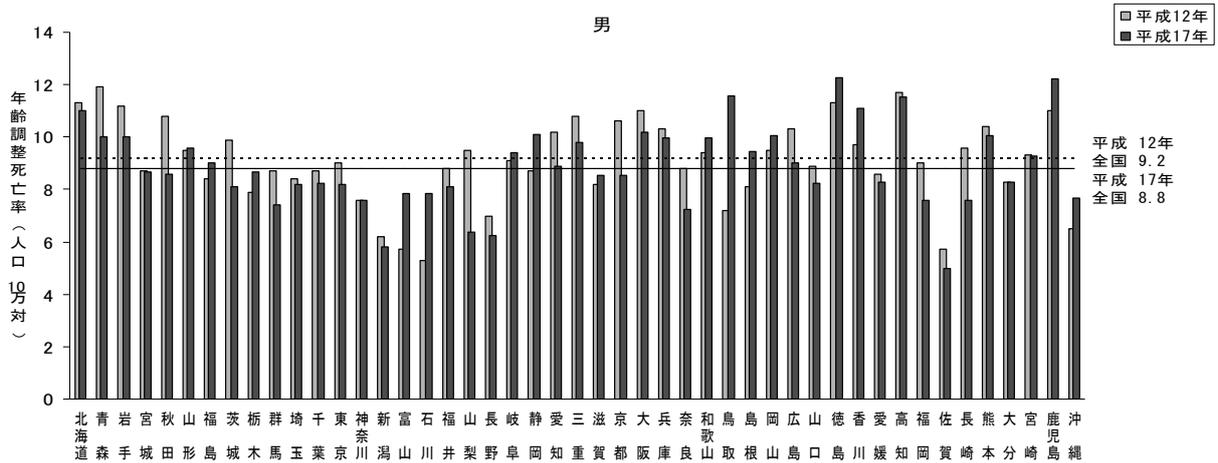
都道府県	自殺 年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	30.7	31.6	10.7	10.7
北 海 道	36.0	37.3	10.5	11.2
青 森	34.8	52.2	11.8	11.8
岩 手	41.0	43.9	13.1	12.6
宮 城	30.7	38.2	9.7	10.5
秋 田	47.2	51.8	14.8	13.1
山 形	32.1	43.9	10.3	10.8
福 島	31.3	42.0	10.6	10.9
茨 城	31.7	31.6	10.9	10.6
栃 木	30.9	32.8	12.6	10.4
群 馬	29.8	32.5	11.2	11.1
埼 玉	25.2	27.4	10.4	11.6
千 葉	27.7	27.7	9.5	10.9
東 京	28.2	26.3	11.6	11.2
神 奈 川	26.1	24.9	9.6	9.9
新 潟	39.1	37.3	13.8	9.4
富 山	31.3	35.7	11.9	13.9
石 川	27.7	31.5	7.7	10.0
福 井	27.6	28.0	7.2	12.5
山 梨	31.4	38.3	8.3	10.2
長 野	31.8	36.0	12.8	10.6
岐 静	28.5	30.5	11.5	12.6
愛 知	26.1	28.9	7.7	10.0
	26.2	26.8	10.4	9.4
三 重	25.9	25.2	9.8	9.0
滋 賀	27.7	28.0	7.9	11.3
京 都	32.2	27.4	11.2	10.4
大 阪	33.1	31.0	11.6	11.2
兵 庫	30.2	30.9	10.9	11.3
奈 良	23.2	26.3	8.0	11.0
和 歌 山	33.5	29.9	10.8	12.1
鳥 取	33.2	38.6	8.8	7.0
島 根	41.1	36.5	11.1	7.9
岡 山	23.2	30.8	10.1	8.5
広 島	26.9	29.5	9.7	8.3
山 口	33.6	33.8	10.9	12.1
徳 島	24.5	24.8	8.0	8.8
香 川	32.4	27.9	7.7	8.0
愛 媛	31.0	33.8	9.5	11.3
高 松	32.7	34.7	9.9	15.1
福 岡	33.8	36.2	10.4	9.4
佐 賀	36.3	36.2	9.8	9.8
長 崎	35.1	43.4	11.2	10.2
熊 本	29.8	33.3	10.6	10.0
大 分	34.4	33.1	11.3	9.4
宮 崎	42.9	41.2	12.7	10.6
鹿 児 島	36.4	35.5	11.0	9.8
沖 縄	42.4	39.4	11.1	8.7

(9) 腎不全

平成17年には男は徳島、鹿児島等で高く、佐賀、新潟等で低くなっている。女は徳島等で高く、新潟、石川等で低くなっている。

平成12年と17年を比較すると、男は富山、石川、鳥取等で、女は栃木、徳島、香川、愛媛等で上昇している。(図22)

図22 腎不全の年齢調整死亡率の年次比較 —平成12年・17年—



腎不全

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	9.2	8.8	5.7	5.3
北 海 道	11.3	11.0	7.4	6.5
青 森 県	11.9	10.0	8.4	6.4
岩 手 県	11.2	10.0	5.2	5.6
宮 城 県	8.7	8.7	5.7	5.6
秋 田 県	10.8	8.6	6.6	5.2
山 形 県	9.5	9.6	5.4	5.5
福 島 県	8.4	9.0	5.5	4.8
茨 城 県	9.9	8.1	5.5	5.0
栃 木 県	7.9	8.7	4.4	5.5
群 馬 県	8.7	7.4	4.6	4.8
埼 玉 県	8.4	8.2	6.4	5.3
千 葉 県	8.7	8.3	5.4	4.9
東 京 府	9.0	8.2	5.3	4.6
神 奈 川 県	7.6	7.6	5.2	4.5
新 潟 県	6.2	5.8	4.2	3.5
富 山 県	5.7	7.9	5.3	4.4
石 川 県	5.3	7.9	3.2	3.3
福 井 県	8.8	8.1	4.7	4.2
山 梨 県	9.5	6.4	5.0	3.8
長 野 県	7.0	6.2	3.6	3.8
岐 阜 県	9.1	9.4	5.6	5.2
静 岡 県	8.7	10.1	5.7	4.7
愛 知 県	10.2	8.9	6.0	5.0

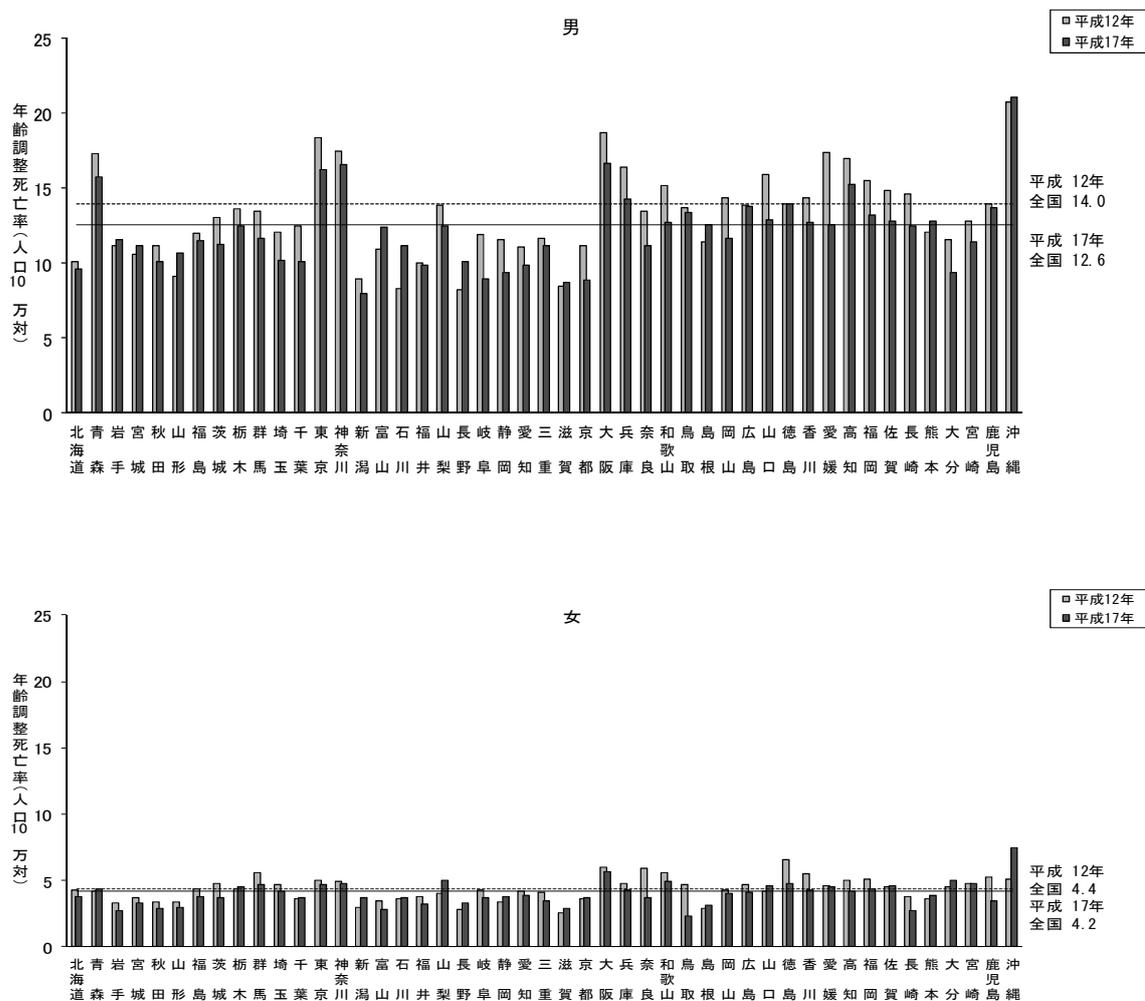
都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
三 重 県	10.8	9.8	6.8	5.6
滋 賀 県	8.2	8.6	6.1	5.4
京 都 府	10.6	8.5	6.2	5.9
大 阪 府	11.0	10.2	6.6	6.4
兵 庫 県	10.3	10.0	6.4	5.4
奈 良 県	8.8	7.3	6.1	5.4
和 歌 山 県	9.4	10.0	6.8	6.1
鳥 取 県	7.2	11.6	6.2	5.0
島 根 県	8.1	9.4	4.8	5.5
岡 山 県	9.5	10.1	6.4	5.6
広 島 県	10.3	9.0	5.8	5.4
山 口 県	8.9	8.2	5.3	5.4
徳 島 県	11.3	12.3	5.8	8.0
香 川 県	9.7	11.1	5.2	6.5
愛 媛 県	8.6	8.3	5.5	6.4
高 知 県	11.7	11.5	6.2	6.6
福 岡 県	9.0	7.6	5.8	5.6
佐 賀 県	5.7	5.0	4.6	4.5
長 崎 県	9.6	7.6	5.1	5.6
熊 本 県	10.4	10.1	6.6	5.6
大 分 県	8.3	8.3	5.5	5.4
宮 崎 県	9.3	9.3	4.9	5.6
鹿 児 島 県	11.0	12.2	6.9	6.4
沖 縄 県	6.5	7.7	4.6	4.9

(10) 肝疾患

平成17年には男は沖縄等で高く、新潟、滋賀、京都等で低くなっている。女は沖縄等で高く、鳥取、長崎等で低くなっている。

平成12年と17年を比較すると、多くの都道府県で低下しているが、男は石川、長野等で、女は新潟、山梨、沖縄等で上昇している。(図23)

図23 肝疾患の年齢調整死亡率の年次比較 —平成12年・17年—



肝疾患

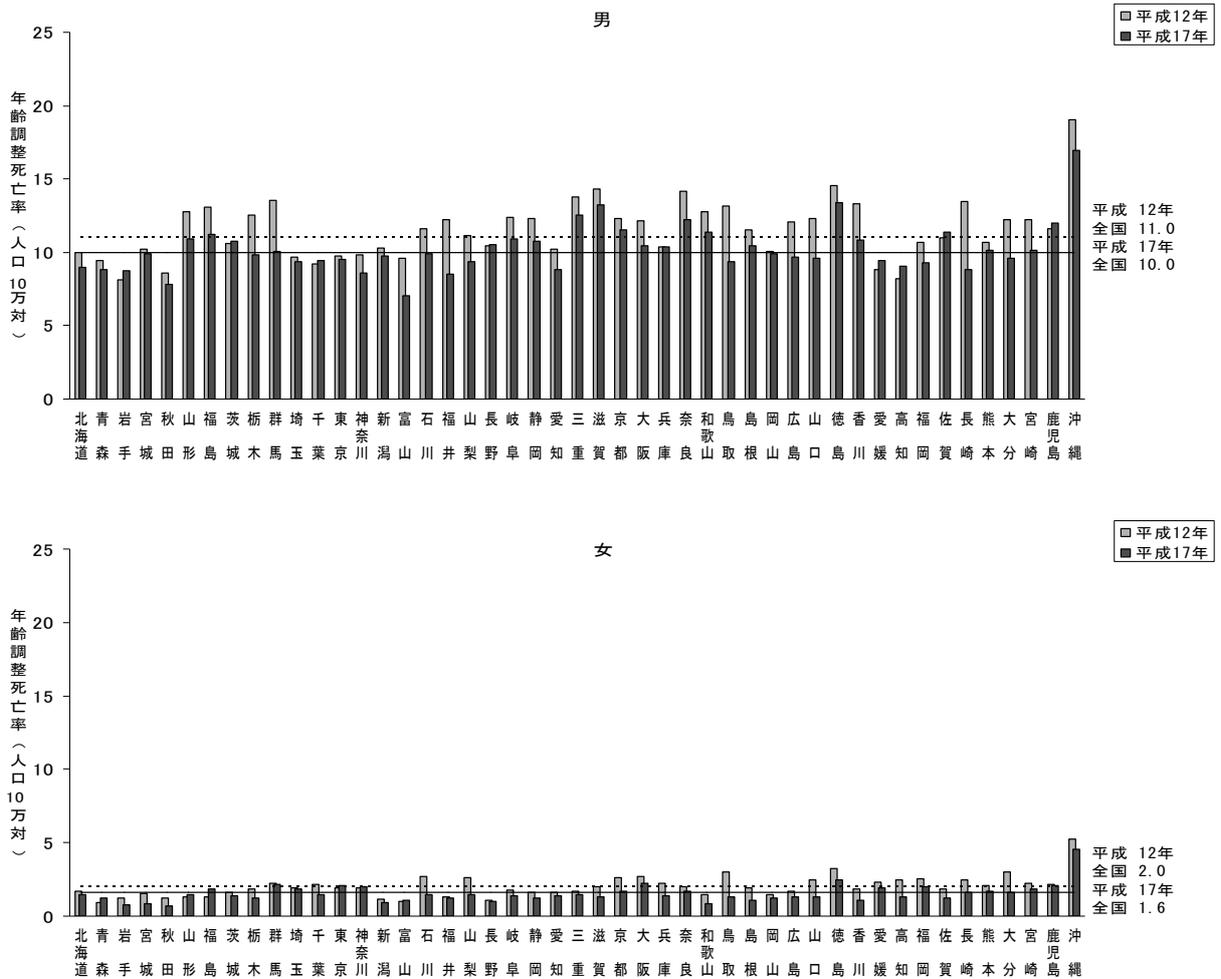
都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	14.0	12.6	4.4	4.2
北 海 道	10.1	9.6	4.3	3.8
青 森 県	17.3	15.8	4.2	4.4
岩 手 県	11.2	11.6	3.3	2.7
宮 城 県	10.6	11.2	3.7	3.3
秋 田 県	11.2	10.1	3.4	2.9
山 形 県	9.1	10.7	3.4	3.0
福 島 県	12.0	11.5	4.4	3.8
茨 城 県	13.1	11.3	4.8	3.7
栃 木 県	13.6	12.5	4.4	4.5
群 馬 県	13.5	11.7	5.6	4.7
埼 玉 県	12.1	10.2	4.7	4.2
千 葉 県	12.5	10.1	3.6	3.7
東 京 都	18.4	16.3	5.0	4.7
神 奈 川 県	17.5	16.6	4.9	4.8
新 潟 県	9.0	8.0	3.0	3.7
富 山 県	10.9	12.4	3.5	2.8
石 川 県	8.3	11.2	3.6	3.7
福 井 県	10.0	9.9	3.8	3.2
山 梨 県	13.9	12.5	4.0	5.0
長 野 県	8.2	10.1	2.8	3.3
岐 阜 県	11.9	9.0	4.3	3.7
静 岡 県	11.6	9.4	3.4	3.8
愛 知 県	11.1	9.9	4.2	3.9
三 重 県	11.7	11.2	4.1	3.5
滋 賀 県	8.5	8.7	2.6	2.9
京 都 府	11.2	8.9	3.6	3.7
大 阪 府	18.7	16.7	6.0	5.7
兵 庫 県	16.4	14.3	4.8	4.3
奈 良 県	13.5	11.2	5.9	3.7
和 歌 山 県	15.2	12.7	5.6	4.9
鳥 取 県	13.7	13.4	4.7	2.3
島 根 県	11.4	12.6	2.9	3.1
岡 山 県	14.4	11.7	4.3	4.0
広 島 県	13.9	13.8	4.7	4.1
山 口 県	15.9	12.9	4.2	4.6
徳 島 県	14.0	14.0	6.6	4.8
香 川 県	14.4	12.7	5.5	4.3
愛 媛 県	17.4	12.6	4.6	4.5
高 知 県	17.0	15.3	5.0	4.2
福 岡 県	15.5	13.2	5.1	4.4
佐 賀 県	14.9	12.8	4.5	4.6
長 崎 県	14.6	12.5	3.8	2.7
熊 本 県	12.1	12.8	3.6	3.9
大 分 県	11.6	9.4	4.5	5.0
宮 崎 県	12.8	11.4	4.8	4.8
鹿 児 島 県	14.0	13.7	5.3	3.5
沖 縄 県	20.8	21.1	5.1	7.5

(11) 慢性閉塞性肺疾患

平成17年には男は沖縄等で高く、秋田、富山等で低くなっている。女は沖縄等で高く、岩手、秋田等で低くなっている。

平成12年と17年を比較すると、多くの都道府県で低下しているが、男は岩手、愛媛、高知等で、女は青森、福島等で上昇している。(図24)

図24 慢性閉塞性肺疾患の年齢調整死亡率の年次比較 —平成12年・17年—



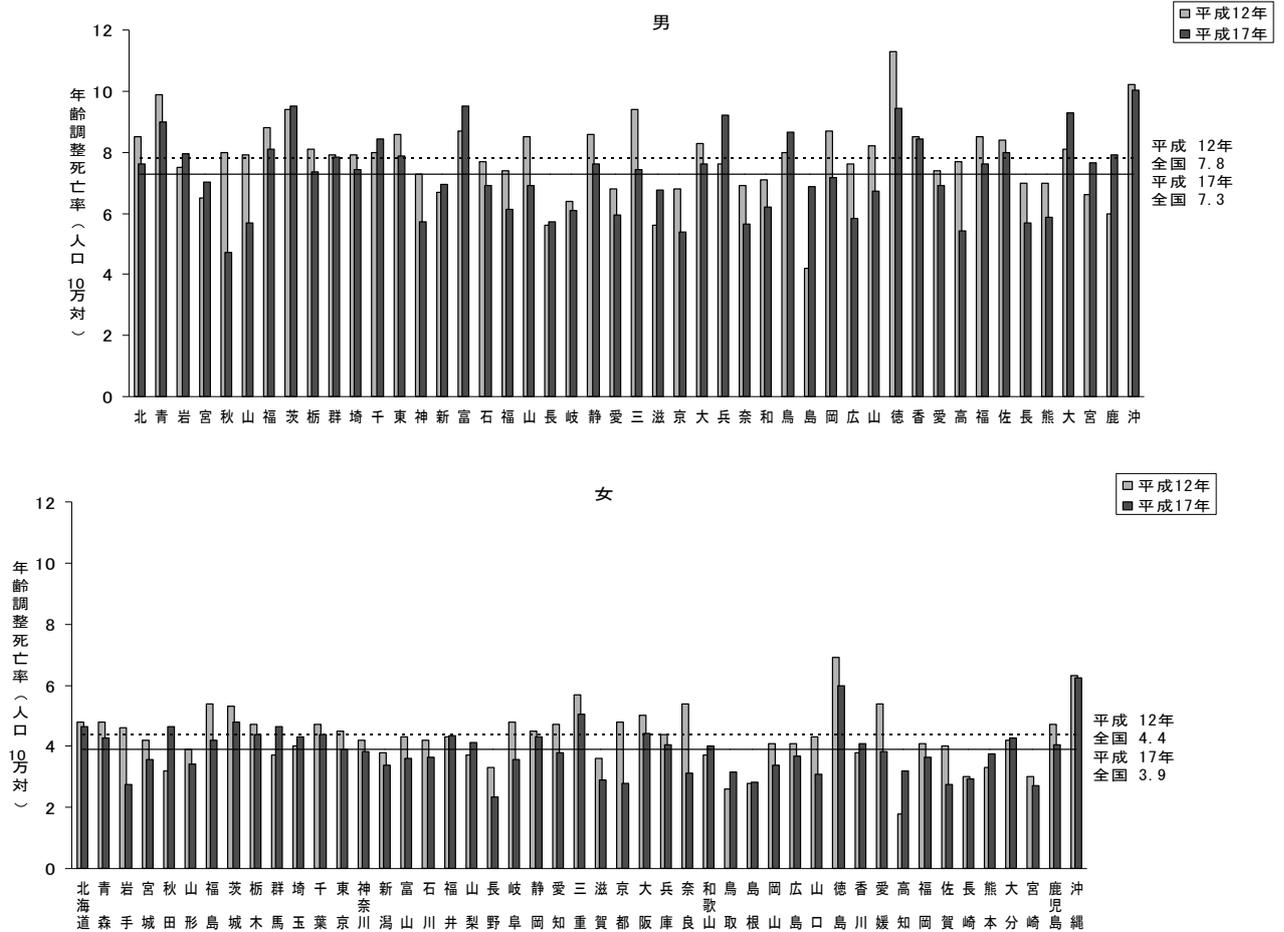
都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	11.0	10.0	2.0	1.6
北 海 道	10.0	9.0	1.7	1.4
青 森	9.4	8.9	0.9	1.3
岩 手	8.1	8.8	1.2	0.7
宮 城	10.2	9.9	1.6	0.8
秋 田	8.6	7.8	1.2	0.7
山 形	12.8	10.9	1.3	1.5
福 島	13.1	11.2	1.3	1.8
茨 城	10.6	10.8	1.6	1.4
栃 木	12.5	9.8	1.8	1.2
群 馬	13.6	10.0	2.2	2.2
埼 玉	9.6	9.4	1.9	1.9
千 葉	9.2	9.5	2.2	1.5
東 京	9.8	9.5	1.9	2.1
神 奈 川	9.8	8.6	1.9	2.0
新 潟	10.3	9.8	1.1	0.9
富 山	9.6	7.1	1.0	1.1
石 川	11.6	9.9	2.7	1.5
福 井	12.3	8.5	1.3	1.3
山 梨	11.1	9.4	2.6	1.4
長 野	10.5	10.5	1.1	1.0
岐 阜	12.4	11.0	1.8	1.4
静 岡	12.3	10.8	1.7	1.2
愛 知	10.2	8.8	1.6	1.4
三 重	13.7	12.6	1.7	1.5
滋 賀	14.3	13.2	2.0	1.3
京 都	12.3	11.5	2.6	1.7
大 阪	12.1	10.4	2.7	2.2
兵 庫	10.3	10.4	2.2	1.4
奈 良	14.2	12.3	2.0	1.7
和 歌 山	12.7	11.4	1.4	0.8
鳥 取	13.2	9.4	3.0	1.3
島 根	11.5	10.5	2.0	1.1
山 口	10.1	9.9	1.5	1.3
広 島	12.1	9.7	1.7	1.3
山 口	12.3	9.6	2.5	1.3
徳 島	14.6	13.4	3.3	2.5
香 川	13.3	10.8	1.8	1.1
愛 媛	8.9	9.4	2.3	1.9
高 知	8.2	9.1	2.5	1.3
福 岡	10.7	9.3	2.5	2.0
佐 賀	11.0	11.4	1.9	1.2
長 崎	13.5	8.8	2.5	1.7
熊 本	10.7	10.2	2.1	1.7
大 分	12.2	9.6	3.0	1.6
宮 崎	12.2	10.1	2.2	1.9
鹿 児 島	11.6	12.0	2.1	2.1
沖 縄	19.1	17.0	5.2	4.5

(12) 糖尿病

平成17年には男は沖縄等で高く、秋田等で低くなっている。女は徳島、沖縄等で高く、長野等で低くなっている。

平成12年と17年を比較すると、男は秋田、山形、三重、徳島、高知等で、女は岩手、京都、奈良、徳島、愛媛等で低下している。(図25)

図25 糖尿病の年齢調整死亡率の年次比較 —平成12年・17年—



糖尿病

都道府県	年齢調整死亡率 (人口10万対)			
	男		女	
	平成12年	17年	12年	17年
全 国	7.8	7.3	4.4	3.9
北 海 道	8.5	7.6	4.8	4.6
青 森 県	9.9	9.0	4.8	4.3
岩 手 県	7.5	8.0	4.6	2.8
宮 城 県	6.5	7.0	4.2	3.6
秋 田 県	8.0	4.7	3.2	4.6
山 形 県	7.9	5.7	3.9	3.4
福 島 県	8.8	8.1	5.4	4.2
茨 城 県	9.4	9.5	5.3	4.8
栃 木 県	8.1	7.3	4.7	4.4
群 馬 県	7.9	7.8	3.7	4.7
埼 千 玉 葉 京 奈	7.9	7.4	4.0	4.3
東 京 都	8.0	8.4	4.7	4.4
神 奈 川 県	8.6	7.9	4.5	3.9
新 潟 県	7.3	5.7	4.2	3.8
富 山 県	6.7	6.9	3.8	3.4
石 川 県	8.7	9.5	4.3	3.6
福 山 県	7.7	6.9	4.2	3.6
山 梨 県	7.4	6.1	4.3	4.3
山 梨 県	8.5	6.9	3.7	4.1
長 野 県	5.6	5.7	3.3	2.3
岐 阜 県	6.4	6.1	4.8	3.6
静 岡 県	8.6	7.6	4.5	4.3
愛 知 県	6.8	5.9	4.7	3.8
三 重 県	9.4	7.4	5.7	5.0
滋 賀 県	5.6	6.7	3.6	2.9
京 都 府	6.8	5.4	4.8	2.8
大 阪 府	8.3	7.6	5.0	4.4
兵 庫 県	7.6	9.2	4.4	4.0
奈 良 県	6.9	5.6	5.4	3.1
和 歌 山 県	7.1	6.2	3.7	4.0
鳥 取 県	8.0	8.7	2.6	3.2
島 根 県	4.2	6.9	2.8	2.8
山 口 県	8.7	7.2	4.1	3.4
徳 島 県	7.6	5.8	4.1	3.7
香 川 県	8.2	6.7	4.3	3.1
愛 媛 県	11.3	9.4	6.9	6.0
高 知 県	8.5	8.4	3.8	4.1
福 岡 県	7.4	6.9	5.4	3.8
佐 賀 県	7.7	5.4	1.8	3.2
大 分 県	8.5	7.6	4.1	3.6
長 崎 県	8.4	8.0	4.0	2.8
熊 本 県	7.0	5.7	3.0	2.9
大 宮 県	7.0	5.9	3.3	3.8
分 岐 県	8.1	9.3	4.2	4.3
鹿 児 島 県	6.6	7.7	3.0	2.7
沖 縄 県	6.0	7.9	4.7	4.0
沖 縄 県	10.2	10.0	6.3	6.3

5. 粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率

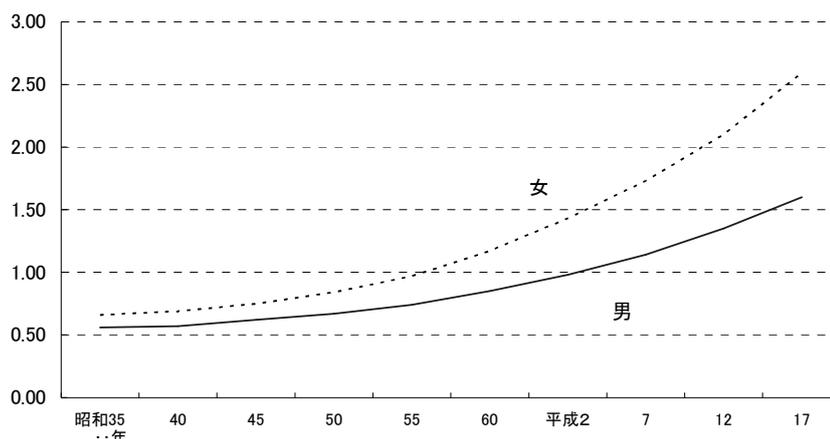
粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率の年次推移をみると、男女とも高齢化等にもなって上昇しており、平成17年は昭和60年の約2倍となっている。また、男と女を比較すると、女の方が高齢化が進んでいること等から女の男に対する比率は年を追うごとに上昇している。

三大死因についても同様である。（表1、図26）

表1 粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率の年次推移

	昭和35年	40年	45年	50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年
全死因										
男	0.56	0.57	0.62	0.67	0.74	0.85	0.98	1.14	1.35	1.60
女	0.66	0.69	0.75	0.84	0.97	1.17	1.43	1.73	2.10	2.59
女/男	1.19	1.20	1.21	1.26	1.31	1.37	1.45	1.51	1.56	1.62
悪性新生物										
男	0.59	0.62	0.67	0.71	0.78	0.87	1.00	1.16	1.36	1.61
女	0.68	0.73	0.79	0.87	0.97	1.11	1.29	1.51	1.75	2.06
女/男	1.16	1.17	1.19	1.23	1.25	1.28	1.29	1.30	1.29	1.28
心疾患										
男	0.49	0.52	0.56	0.61	0.71	0.83	0.98	1.15	1.37	1.63
女	0.63	0.66	0.72	0.81	0.97	1.20	1.51	1.88	2.40	3.05
女/男	1.28	1.28	1.28	1.32	1.36	1.45	1.55	1.64	1.75	1.87
脳血管疾患										
男	0.50	0.53	0.57	0.62	0.71	0.83	0.98	1.15	1.38	1.67
女	0.62	0.66	0.72	0.82	0.97	1.20	1.50	1.90	2.37	2.97
女/男	1.22	1.23	1.26	1.32	1.37	1.45	1.54	1.65	1.71	1.78

図26 粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率の年次推移 —全死因—



粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率を死因別にみると、男女とも脳梗塞、肺炎等で高く、自殺で低くなっている（表2）。

表2 死因別にみた粗死亡率の年齢調整死亡率に対する比率 —平成17年—

	悪性新生物			心疾患		脳血管疾患		肺炎	不慮の事故	自殺	腎不全	肝疾患	慢性閉塞性肺疾患	糖尿病	
	胃の悪性新生物	肺の悪性新生物	大腸の悪性新生物	急性心筋梗塞	脳梗塞										
男	1.61	1.62	1.64	1.60	1.63	1.61	1.67	1.79	1.80	1.38	1.14	1.75	1.42	1.79	1.59
女	2.06	2.19	2.23	2.19	3.05	2.89	2.97	3.58	3.58	2.09	1.21	3.23	2.00	3.31	2.56
女/男	1.28	1.35	1.36	1.37	1.87	1.79	1.78	2.00	1.99	1.51	1.06	1.84	1.41	1.85	1.61